

出店における新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン

2022年2月9日

TEAM 有限会社

1. 事前対策

1-① 感染症予防対策の意識向上

「一度の感染が社会からの安心感・信頼感の損失となり、その後のイベント業界や社会全般に芳しくない影響を及ぼす」ことを銘記し業務に従事するよう、イベントに係るスタッフ全員に周知徹底させる。

1-② 以下のいずれかに該当する者は業務従事を禁止する

- 搬入日から14日以内に発熱がある者(目安として37.5°C以上、または37.5°C未満でも平熱より高い場合発熱ありとみなす)、咳、倦怠感、怠さ、味覚障害・嗅覚障害・息苦しさ等の症状がある者。
- 保健所等の健康観察下にある、または搬入日から14日以内に新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触がある者。
- 搬入日から14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある者。
- 同居家族や身近な接触者の感染が疑われる者。
- 新型コロナウイルス陽性判定を受け、現在医師に自宅待機指示を受けている者。
- 搬入出期間及び開催期間中、開催地にてPCR検査・抗原検査を行う場合、陽性反応が出た者

1-③ スタッフに関する以下項目を名簿として管理する

名簿は3週間より長い期間保管する。必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを事前に周知し本人同意を得ておく。

- 氏名
- 連絡先
- 勤務日

1-④ 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストール

新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOAのインストールを推奨する。※主催者・開催地を管轄する行政機関の定めるガイドラインに準ずる

1-⑤ 証明書の提出

主催者が求めた場合、新型コロナワクチン接種証明書または、事前PCR検査・抗原検査による陰性結果報告の提出を従事条件として追加する。

2. 当日対策

2-① 健康管理及び衛生管理として以下定期検査を実施する

1日3回以上行う。主催者や開催地を管轄する行政機関からの要請・指導があれば別途検査項目を追加する。

- マスクの着用確認
- 体調確認
 - ※発熱の有無(目安として37.5°C以上、または37.5°C未満でも平熱より高い場合発熱ありとみなす)、咳、倦怠感、怠さ、味覚障害、嗅覚障害、息苦しさ等の症状の有無
- 使い捨て手袋着用の確認

- 怪我の有無確認
- 衛生管理確認(ゴミ、包材、調理器具、導線、その他備品等の整理整頓、清潔保持)
- 食材管理確認(衛生的かつ、適正温度での管理)
- 水場の清潔保持確認

2-② ①の体調確認に該当した場合

速やかに店舗の業務を停止し、主催者が定めるガイドラインに従い対処する。

2-③ 出店スペース、スタッフにおける予防対策として以下を実施する。

- 会計レジに飛沫防止シートを設置。ただし熱中症等危惧される場合は設置せず、販売に携わるスタッフにフェイスガードの着用を義務付ける等の代替策を検討する。
- 搬入出期間及び開催期間中は休憩時やバックヤードにおいても原則マスクの着用、必要場面によってフェイスガードの着用を徹底する。ただし熱中症等を十分考慮する。マスクは毎日清潔なものに交換する。
- 手洗い、手指消毒を徹底する。
- 不特定多数がよく触れる箇所は、消毒用アルコール等でこまめに清拭する。
- 食品残渣、鼻水、唾液などが付いた可能性のあるごみ等の処理は手袋・マスクを着用してビニール袋等に密封して縛り、マスクや手袋を着用して回収する。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず手を洗う。
- ユニフォームやエプロンは毎日清潔なものを着用する。
- 出店スペース及びバックヤード(休憩スペース等)は十分な換気を施す。
- 来場者用の消毒液を設置し、購入時に手指消毒を促す。
- 出店スペース内は密にならないよう工夫する。
- 電子マネー等の非接触決済の導入を推奨。現金決済の場合はコイントレーを介してのやり取りを徹底し、来場者との直の接触を控える。また、コイントレーは定期的に消毒をする、会計の都度手指を消毒するなど工夫をする。
- 来場者との会話を最小限に抑えられるよう、指差しで注文ができるようなメニュー表等の設置を推奨。

なお、本ガイドラインは今後の感染状況、政府・自治体の方針などにより、変更させていただく可能性がございます。